

大阪教区第21組

われら推進員

2016/10 第4号

真宗大谷派 大阪教区

第21組 教化委員会発行

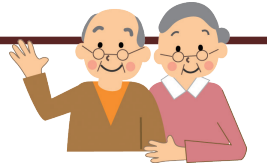
事務局 堺市西区草部79 以速寺

TEL 072-275-0339



第3回

「第21組 推進員の集い」のご案内



秋空高くさわやかな季節となりましたが皆様いかがお過ごしでしょうか。今年も、3回目となります「第21組 推進員の集い」を下記のとおり開催いたします。新しい出会いと再会を楽しみにどうぞ皆様ご参加ください。合掌
「推進員の活動に関する検討会」推進員メンバー 一同

記

1日 時 2016年12月7日(水) 午後2時から4時30分まで

2場 所 難波別院堺支院(堺南御坊)

3対 象 推進員・住職・坊守・寺族・ほか

4持 参 品 念珠・勤行本

5日 程 2:00 開会式

2:20 お話し「死んだらどうなる」

高橋 法信 先生

(大阪教区第5組 光徳寺住職)

とにかくお話が楽しくて面白い!!

2:50 語り合い 近況などから話し合いましょう。

4:30 閉会

死んだら
おしまい?

コロッと
逝きたい!

生き方が
問題?

極楽浄土って?



6懇親会 5:00~7:00 閉会後に会場を移して会費制の懇親会を開催します。

せっかくの機会ですから、食事をしながらゆっくりと語り合いませんか。

・場所 DDS デリシャスダイニングサカイ TEL 072-238-2888

堺区中瓦町2-3-22 テクノ大徳ビル3F(堺東駅のすぐ前です。)

・会費 3,000円を当日集めます。



7申込み 同封の返信用葉書にて10月31日までにお返事ください。

【お問い合わせ】

原 昭夫(真宗寺 所属 推進員)

TEL 072-954-5760

あるいは 以速寺 住職 山雄 竜磨

TEL 072-275-0339 まで。

あとがき

推進員の機関紙『われら推進員』も第四号発行となりました。毎月開かれております「推進員の活動に関する検討会」におきまして、「同朋交流会」や「推進員の集い」、そしてこの『われら推進員』等の相談が行われております。

検討会の回を重ねる程に参加者が打ち解け、腹の底から本音を語り合い、非常に面白い意見が飛び出すようになりました。

阿弥陀様の温かな眼差しのもと、人間が生きていくことにおきまして、人数の多少を問わず、腹の底から本音を語り合える場が開かれてあるということは、何よりもの「生きる力(よろこび)」となることのように思います。

今年度は、上記のように十二月七日(水)に「第二十一組 推進員の集い」が開催されます。

何か日頃から疑問に思っていることや、内に溜めている問題を吐き出してみませんか。

是非ともご参加いただきますようお願い申し上げます。

上原 悟(正雲寺住職)

聞くこと

日頃推進員の皆様には組の教化活動へのご理解ご協力を頂き有難うございます。また、七月七日開催の「夏季仏教講座」にも多数ご参加頂き誠に有難うございます。

さて今回は、その「夏季仏教講座」について本誌の推進員スタッフが見聞交換をしたものです。

一つの講演と言っても聞く者によってその受け取り方は様々です。我々は物事や事実を、自分の感情や経験・立場や状況を通して受け止めようとするのではないのでしょうか。そのことによって本当に聞くべきだった事、気付くべきだった事に、聞けず気付かず受け止められずにいることです。

そんな私だと気付かせてくれるのが同じ(念仏・聞法)の道を歩む仲間です。御同朋御同行といわれるそんな仲間との場を積極的に作っていくこと、それが推進員の大切な役割の一つではないでしょうか。

私とあなた、そんな2人からでも始まる同朋会。皆様もぜひはじめてください。

組長 日野 廣宣

本誌推進員スタッフが加藤智見先生の録音を聞き直し本音で振り返ってみました。



勤行から始まります

子供に遠慮が必要？

A 聞き直してみると初めて分かるということもありますね。
B 正直に言っと、お話のように年寄りが子どもに遠慮する必要があるのかなと思いました。私は小倅こせがれってずっと言われて来て、親の面倒を見るのが当たり前だと育てられたんです。だから、今も子どもに遠慮する必要は無いと思っています。
C みな親が悪いんですよ。昔

は大家族でした。面倒見るのが当たり前。それが、今は結婚したら二人暮らし。親が小さくなつて子どもの世話にならないことばかりを考えてるでしょ。
B マッカーサー、戦後教育の弊害ですね。人のことを考えない教育、若い人が主張するのは権利が多いでしょ。だから、逆に親が子どもに遠慮するんです。確かに、私らが育てたんですけどね。
D そうですか？私は先生のお話し面白くて良く分かりましたよ。それに息子は私に「何も遠慮しないでいいよ」って言うてくれます。若い人たちも捨てたもんじゃないですよ。

「口って逝きたい？」
A 昔との大きな違いは、長生きするようになったことでしょうね。先生は、生老病死じゃなくて「生・老・病・認知・死」だって話された。大昔なら、姥捨山うばすてやまに捨てられた。ところが医療が発達して親が長生きするから、面倒見る子どもが昔の年寄りの年齢になつてるでしょ。
B 僕は子どもに、認知症になつて人としての尊厳を感じられなくなつたら、注射で楽にしてくれって頼んであるのです。子どもは怒ってるけど、意識も無い寝たきりなら生きてる価値を感じられないでしょ。

子どもに背中を見せる。

F 僕も長男で、母親を九十まで見ましたよ。子どもに自分の背中を見せると上手くいくと思えます。社会や教育も問題だけ、根っこは昔と変わってないでしょ。ちゃんとしてれば子どもは見えてくれますよ。だから遠慮する必要も無い。
G やっぱ、子どもにあれこれ知症には人の尊厳が感じられませんか。そういう考えの先に相模原市の殺人事件があるのじゃないですか。
B いや、そんな

第36回 夏季仏教講座を
★日 時 7月7日(木)
★会 場 堺市産業振興センター(旧じばしん)
★講 師 加藤 智見さん
★講 題 「高齢者の新しい生き方を親鸞聖人にたずねる」
本音で振り返る！

死ぬということでしょう。だから、まだ**B**さんの奥さんは、死んでない。
G 私は今日もお内仏のお父さんに挨拶して出てきました。や



参加者は800人ほど

る斜めからの姿を孫に見せなさいって。でも、子どもと一緒に住んでない人もいますよね。
H 昔は、人が亡くなると近所の人も集まってご遺体の周りを囲むのが当然だったでしょ。それがとんと無くなってきた。私はあれが問題だと思います。
C ご遺体が病院から式場へ行って家に帰らないことがあります。本当にいろんなことが変わってきてますね。

奥さんまだ生きてるよ！

F ところで、先生は死んだら浄土へ生まれると話されまし

I 私は死を気にしてませんよ。生まれた時も死ぬ時もその瞬間は自分では分からないですよ。気にしたところで、自分の思い通りにならないですよ。ただ、延命処置は断ろうと思

F 諸行無常、諸法無我。世の中も自分も変わります。誰もが必ず死ぬのですね。

B 実は、妻に先立たれて随分無気力になったことがあります。

I **B**さんの中には奥さんまだ生きているでしょ。私を知っている人が一人もいなくなったら

「続きは「推進員の集い」で！」
J 私は死んだら無になるような気がします。

皆さんは浄土へ行きたいですか。自分だけ浄土へ行つて楽したらダメでしょ。子どもを助けることも出来ない。逆に心残りになりますよ。やっぱ生きてるうちが花でしょう。

B 私は、お寺に良いことをしとけば良いとて行くんでないかと思つています。

A うーん、良いところが浄土ですか？ 死んで無になるなら、お内仏でも心が通いませんですよ。
F ああ、このあたり、もっと

なつもりじゃ無いんです。日本人の健康寿命って案外短いでしょ私は単純に子どもに迷惑かけたくないから、口って逝きたいだけなんだけど。
E 口って逝きたいのは良くわかるけど、やっぱおかしい気がするな。

聞きたかったな。他人事でなく死は避けられないものね。
事務局 お話は尽きませんが続きは年末の「推進員の集い」ということでいかがでしょうか。
全員 上手いことまとめるね。でも、確かにもっと多くのひと、ちょっと怖いけど「死」について本音で話したいですね。
この一とでした。

日時 八月二日(火)
午後四時から六時三十分まで
会場 堺支院
なお、発言の重複を考慮し、お名前ではなく**記号**による表記としました。また、一時間半に渡る自由な話し合いを事務局がまとめました。



力強く話される加藤智見先生